

# 令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

## ◇基本事項

令和5年度事業計画に基づき事業を実施した。

税制提言活動や各種研修会等のほか、社会貢献活動等を積極的に展開した。

また、会員相互の親睦と交流を図るため懇親会や支部の活性化に向けて支部役員会を開催するなど、組織の増強に努めた。

## ◇主な事業の報告

### 1. 公益目的事業

#### (1) 税の提言に関する事業

令和6年度税制改正要望については、税制委員会において意見を取りまとめ、岡山県法連を通じて全法連に提出した。全法連で取りまとめられた「令和6年度税制改正に関する提言」をもとに、管内選出の国会議員、岡山県知事、岡山市長、及び県・市各議会議員に当該要望事項を説明し、要望書を手交した。

#### (2) 広報事業

広報誌「岡山東」を年2回発行し、会員に配付したほか、金融機関の窓口、図書館等に配置し、活動が広く周知されるよう取り組んだ。

#### (3) 税知識の普及を目的とする事業

税知識の普及については、署長講演を開催したほか、税務当局から講師派遣を受け説明会を開催した。

税務署長・副署長講演

(単位:名)

会議・事業名	令和5年度		令和4年度		備考
	回数	出席者数	回数	出席者数	
岡山東税務署長・副署長講演	3回	135	3回	119	

各種説明会

(単位:名)

会議・事業名	令和5年度				令和4年度		備考
	回数	出席者数			回数	出席者数	
決算期別法人説明会	4回	33	24	57	4回	21	
新設法人説明会	1回	2	13	15	1回	9	
年末調整説明会	1回	68	41	109	1回	87	
その他					5回	110	インボイス説明会等
計	6回	103	78	181	11回	227	

#### (4) 経営支援事業

経営者としての資質向上と経営に有益な情報を提供することを目的に実施した。

経営支援事業参加者数

研修会	令和5年度参加者数			令和4年度参加者数			備考
	岡山東	岡山西	計	岡山東	岡山西	計	
経営実務講座	45	48	93	49	49	98	年4回
簿記講座	13	20	33	11	13	24	
新入社員研修	38	29	67	41	29	70	
新春講演会	51	25	76	37	45	82	
総会記念講演	110		110	149		149	
3法人会合同研修会	13		13	31		31	
計	270	122	392	318	136	454	対前年86.3%

項目	令和5年度	令和4年度	備考
インターネットセミナー利用件数	1,992件	1,495件	対前年133.2%

## (5) 納税意識の高揚を目的とする事業

税に関する啓発を目的に次の事業及び社会貢献活動を中心に展開した。

### イ 租税教室

青年部会を中心に小学校6年生の児童を対象に実施した。

女性部会は放課後児童クラブにおいて小学校低学年を対象に紙芝居と税金クイズを行った。

#### 租税教室

対象	小学校6年生				放課後児童クラブ			
	学校数	クラス数	児童数	参加会員数	学校数	クラス数	児童数	参加会員数
令和5年度	10	30	1,028	9	5	7	360	13
令和4年度	12	29	968	12	2	2	77	10

### ロ 税に関する絵はがきコンクール

女性部会において、第13回「税に関する絵はがきコンクール」を実施し、応募作品から最優秀賞、優秀賞、税務署長賞等に表彰状と記念品を贈呈した。

#### 絵はがきコンクール結果

対象	応募状況			表彰状況		
	学校数	応募数	(参考)管内児童数	個人賞	入選	学校賞
令和5年度	21	1,340	2,174	6	50	12
令和4年度	17	1,255	2,256	6	50	13

### ハ 第15回「知って得する?税金」

女性部会が、表町商店街で行われる「大誓文払い」の際に開催し、税務当局と協調して税に関するクイズ・アンケートなど活動を行った。

### ニ 第3回「親子税金スクール」

青年部会が日本銀行岡山支店において、偽造券防止技術の体験、見学を行ったほか、ルネスホールで税金教室と4コマまんが教室を行った。

### ホ その他

いちごプロジェクト、食品ロス削減、健康経営などに取り組んだ。

## 2.収益事業

### (1) 組織増強事業

組織増強のため、今年度から支部の活性化に取り組んだが、新規加入60社(前年63社)、退会78社であったことから、会員数の減少傾向が続いている。

### (2) 会員支援事業

新入会員の集い、総会後の懇親会等を行った。

また、女性部会では研修旅行、新年親睦会、青年部会では市内三法人会合同を含め懇親会を2度開催するなど会員相互の親睦と交流を図った。

### (3) 福利厚生事業

昨年に引き続き「経営者大型総合保障制度創設50周年」を節目として、新規会員の増強を図るため、協力会社3社とともに連携して取り組んだ。

## 3.管理関係

公益社団法人としてのガバナンスとコンプライアンスに配意し、総会・理事会等を開催するなど、適切な組織運営に努めた。事務局においては、会則等に基づき適正な運営を行った。